

兵頭百華 縄文土器展

めざまの軌跡～土にふれる喜び～

2022年4月1日金～6月26日日

●4月3日(日)午後1時～ギャラリートーク

&「縄文土器の発酵/酵素シロップのお茶会」(協力：井口和泉)

ひょうどうももか

兵頭百華 縄文アーティスト
1999年生まれ 岡山県倉敷市在住
縄文アーティスト集団【縄文スパイラルアーツ】
長縄手縄文土器再現プロジェクト参加
猪風来美術館陶芸指導員

なにか門が開けたような感覚。

くもりや淀みのない
ありのままの姿でいられる。

元々の私はこれだったのか。

縄文との出会いで真の自分に再会した。

縄文時代の女性のすべてのものへの
慈愛と敬意の念が表された
いのちの器である縄文土器。

実際に作ることで
その表現の奥深さに魅了されました。

土作りから制作、野焼きまで
すべての工程が私の癒やしであり喜びです。
兵頭百華

兵頭百華は縄文野焼き祭りにアイヌのルンベ(布置文様衣)を着衣してやって来たが、その後「縄文アーティストになりたい」と言って縄文土器作りに没頭した。持ち前の純粋な心が「縄文の心」にフィットしたのだろう。日本列島の大地・大自然と共に生きた女性たちが産み出した縄文土器作りはその技法を体得しつつ、文様造形に表現された“母なる大地を抱き万物の豊饒を願う”祈りの心を享受することでもある。彼女はこの修業を見事にやり遂げて約40点の縄文土器を完成させた。縄文の技と心と息遣いを学び取った彼女の道のりを一堂に会して展覧する初個展である。現代に生きる己の感性で土と炎と大自然と向き合い、新時代の美を求めていく縄文アーティストとして、更に自己を飛翔させてゆく第一歩を踏み出したことに敬意を送りたい。猪風来美術館館長 猪風来



猪風来美術館
新見市法曾陶芸館
〒719-2552 岡山県新見市法曾609
TEL/FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurui.jp/>

日本唯一の現代縄文美術館。
縄文造形家・猪風来と村上原野
の縄文野焼き作品など代表作を
200点以上常設展示。生命と魂の
デザイン～縄文スパイラルアート
を現在直下で展覧。

【開館時間】午前9:30～午後5:00
【休館日】月曜日(祝日は開館し翌日休館)
【観覧料】一般400円/高校生200円
【アクセス】新見ICから車で約30分
賀陽ICから車で約30分
JR方谷駅からタクシーで10分